

平成25年 3月26日
 国土交通省九州地方整備局
 武雄河川事務所

武雄河川事務所管内の六角川流域で

「まるごとまちごとハザードマップ」防災サイン設置式

を行います

～洪水時の浸水・避難情報標識を“まちなか”に表示～

国土交通省武雄河川事務所では、河川改修などの河川事業のハード整備のほかに、地域のマイ防災マップ作成支援などのソフト対策もすすめているところであり、現在、住民が暮らす“まちなか”に洪水時の浸水・避難情報の標識（防災サイン）を設置する「まるごとまちごとハザードマップ」の取り組んでいるところです。

この「まるごとまちごとハザードマップ」は、国土交通省全体における取り組みであり、洪水時に河川がはん濫した場合に

- 普段住民が暮らしている“まちなか”のどこまで浸水するのか（又は過去どこまで浸水したか）

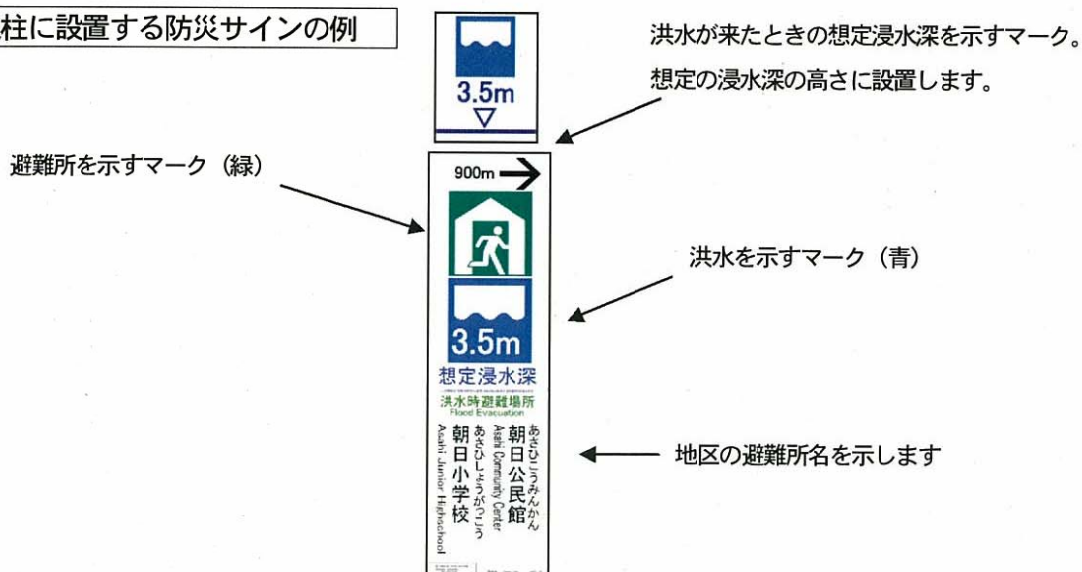
- 洪水時の避難所はどこか

というような情報を標識に表示し、電柱などに掲示することとしています。

地域住民の防災に関する意識を高揚するとともに、いざという時の避難に役立てていただくことが目的となっており、武雄河川事務所管内の六角川流域では三番目の取り組みになります。

今般、別紙の日程等で防災サインの電柱への設置式を地域住民とともにを行います。

電柱に設置する防災サインの例



問い合わせ先

国土交通省九州地方整備局 武雄河川事務所 TEL0954-23-5175

技術副所長 山本 佳久（内線205）

建設専門官 穴井 利明（内線405）

「まるごとまちごとハザードマップ」防災サイン設置式 概要

設置場所 ①佐賀県武雄市北方町大字大崎久津具（以下久津具）
②佐賀県武雄市朝日町大字甘久北上滝・南上滝（以下北上滝・南上滝）

日時 平成25年3月28日（木）①久津具 13:00～
②北上滝・南上滝 14:00～

場所 ①武雄市北方町 梅林寺下（別添地図1）
②武雄市武雄町 北上滝公民館（別添地図2）

実施概要 ①の梅林寺下、②の公民館において各地区の住民を対象に趣旨説明をした後、地区内の電柱の前で設置式を実施

参加予定者 地域住民の方々、武雄市、国土交通省武雄河川事務所

※ 設置式の内容は、電柱に防災サインを取り付けることがメインになり、取付けの前後に関係者の簡単な挨拶があります。



防災サイン設置イメージ

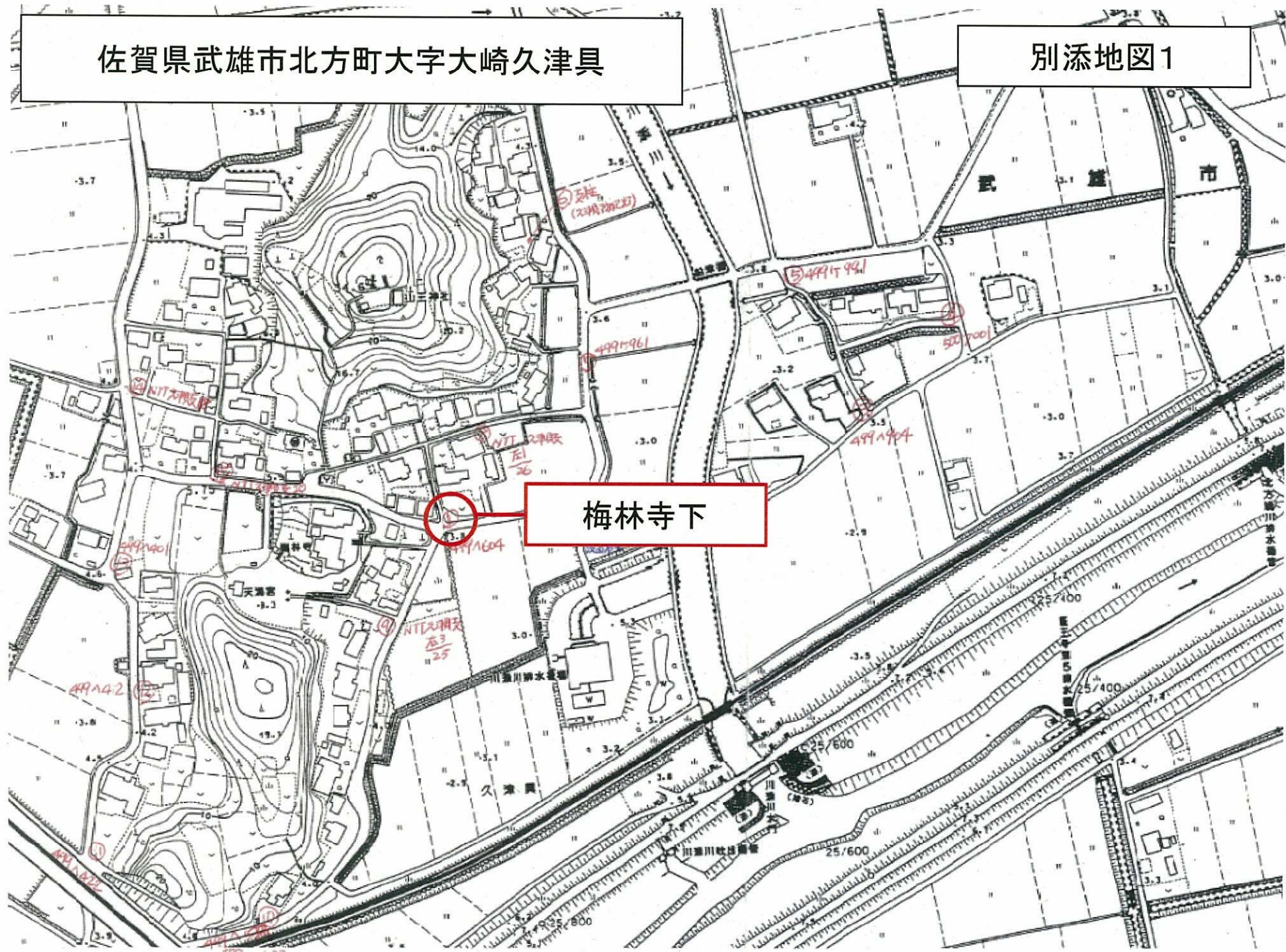


設置式イメージ

（写真は昨年設置した伊万里市南波多町水留地区）

佐賀県武雄市北方町大字大崎久津具

別添地図1



梅林寺下

武雄市朝日町大字甘久北上滝、南上滝

別添地図2

北上滝公民館

